

臨床血液学演習

《担当者名》 田中真樹 高橋祐輔

【概要】

本演習は2・3年次に行われた臨床血液学I、臨床血液学IIと臨床血液学実習で学んだ、血液細胞と血栓・止血関連の検査に対する知識を再確認するとともに、多くの臨床症例を検討することで、総合的に理解力を向上させる。さらに、基礎的および臨床的な問題、特に血球細胞の塗沫像を反復して観察することで臨床血液学についてより理解を深め、卒業後に臨床検査技師として必要とされる基礎的および臨床的な血液検査の知識を得る。

【学修目標】

- 1) 臨床検査に必要な知識と技術を習得するために、臨床血液学 ・ ・ 実習で学んだ知識を整理し、血液検査の臨床意義を理解する。
- 2) 血液の成分、性状、機能の知識を整理し理解する。
- 3) 血球の産生と崩壊について理解し説明できる。
- 4) 赤血球・白血球・血小板の機能と形態を把握し説明できる。
- 5) 凝固・線溶系のメカニズムを理解し説明できる。
- 6) 血小板、凝固・線溶検査について列挙し説明できる。
- 7) 塗沫像から赤血球・白血球の異常を把握し説明できる。
- 8) 貧血の病態と臨床検査所見を理解し説明できる。
- 9) 造血器腫瘍の病態と検査所見を理解し説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	血液の基礎 1	血液の成分・性状・機能 教科書：第1章- 、 、	田中真樹
2	血液の基礎 2	血球の産生・崩壊 教科書：第1章-	田中真樹
3	赤血球の生化学	ヘモグロビンの代謝・分解、鉄の代謝、ビタミンB12の代謝 教科書：第2章-	田中真樹
4	止血機構	血管と止血・血小板機能 教科書：第3章- 、	田中真樹
5	凝固・線溶系	血液凝固・線溶 教科書：第4章- 、	田中真樹
6	血小板、凝固・線溶検査 1	血小板機能検査・凝固検査 教科書：第8章- 、	田中真樹
7	血小板、凝固・線溶検査 2	線溶検査、凝固線溶阻止検査、凝固・線溶系の分子マーカー 教科書：第8章- 、 、	田中真樹
8	凝固・線溶因子の異常	血小板の減少と機能異常、凝固因子欠損、線溶亢進、血管の異常 教科書：第9章-D- 、 ・E- 、 ・F	田中真樹
9	赤血球系疾患 1	赤血球形態の正常と異常 教科書：第9章-A- 、	高橋祐輔
10	赤血球系疾患 2	貧血(小球性低色素性貧血、正球性正色素性貧血、大球性正色素性貧血) 教科書：第9章-A-	高橋祐輔
11	白血球系疾患 1	白血球形態の正常と異常 教科書：第9章-B- 、	高橋祐輔
12	白血球系疾患 2	白血球機能異常症、白血球増加と減少、リンパ球の異常	高橋祐輔

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		教科書：第9章-B- 、 、 、 、	
13	造血器腫瘍 1	造血器腫瘍の分類、白血病 教科書：第9章-C- 、	高橋祐輔
14	造血器腫瘍 2	骨髄増殖性腫瘍、骨髄異形成症候群 教科書：第9章-C- 、	高橋祐輔
15	造血器腫瘍 3	悪性リンパ腫、骨髄腫および類縁疾患 教科書：第9章-C- 、	高橋祐輔

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

試験(筆記試験) 100 %

【教科書】

奈良信雄 他著 「最新 臨床検査学講座 血液検査学 第1版」 医歯薬出版 2020年

【参考書】

矢富 裕 他編集 「MT 標準臨床検査学 血液検査学 第1版」 医学書院 2015年
日本臨床衛生検査技師会 監修 「JAMT技術教本シリーズ 血液検査技術教本 第2版」 丸善出版 2019年
通山 薫 他編集 「血液細胞アトラス 第6版」 文光堂 2018年
血液細胞ノート -形態速習アトラス- 文光堂 2017年

【備考】

適時、講義資料を配付する。
クリッカーを使用し、学生の理解度を把握する。
Google Formを利用して学修課題を提出する。

【学修の準備】

予習は指定した教科書と配付資料を十分に読んでおくこと(80分)。
復習はノート、教科書および配付資料を活用し理解を深めること(80分)。

【ディプロマポリシーとの関連性】

(DP2) 臨床検査に必要な知識と技術を習得し、先進・高度化する医療に対応できる実践能力を身につけている。
(DP4) 臨床検査のスペシャリストとして、進歩や変化に常に興味を持ち、生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

【実務経験】

田中真樹(歯科医師) 高橋祐輔(臨床検査技師)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での実務経験を活かし、臨床血液学の基礎的かつ臨床的な講義を展開する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している